

上島町

「上島町消防庁舎建設工事」起工式

7月26日、弓削港の建設予定地において、上島町消防庁舎建設工事の起工式が挙行政され、上村町長をはじめ、上島町議会議員、工事関係者など約30名が参列しました。

神事は弓削神社の川原宮司がつかさどり、祝詞奏上、敷地清祓、地鎮の儀、玉串奉奠などの神事が厳かに執り行われ、工事の安全を祈願しました。

続いて、上村町長の挨拶があり、「町民の暮らしの安全・安心の施設として、また、町民の皆さんが集まれる地域を代表する施設になることと思います。そして町民の融和のための施設になることを願っています。」と述べました。その後、田窪議長の乾杯の発声により神酒拝載が執り行われ、起工式は終了しました。

この上島町消防庁舎は、工事費3億3925万5千円で、鉄筋コンクリート造2階建及び訓練主塔などを建設し、平成19年3月完成予定です。



敷地清祓



地鎮の儀



7月7日

～8月6日

第2回上島架橋促進協議会

7月14日、岩城生活文化センターにおいて、第2回上島架橋促進協議会が開催され、今治地方局建設部長、建設企画課長等の出席をいただき、架橋の現状報告を受けました。

その後、岩城橋や取付道路、今後の活動等の議案について熱心な審議が交わされました。

今回は公開会議として傍聴者もあり、促進協議会の会員24名の出席のもと、比較的若い会員の意見が多く聞かれ、架橋に対する皆さんの思いがよく伝わってくるようで、今後、国等にも架橋や取付道路の陳情活動が続けていくこと等が決定されました。



岩城地区

思春期教室&ふれあい体験

7月7日、岩城保健センターにおいて、岩城中3年生を対象に「思春期教室」が開催され、離乳食づくり、妊婦シュミレーターを使った妊婦体験、人形でのオムツ交換を行いました。

また、ふれあい体験では中学生が用意してくれた「七夕かざり」を飾りつけたり、一緒に遊んだりして、子どもたちとのふれあいを楽しんでいました。

普段は、あまりできない体験をととして、子育ての大変さと楽しさを感じることができたようです。



お父さんになっても頑張ってるね！



妊婦さんは大変だあ



幼児とのふれあい体験

岩城ブルーレモンチーム（ソフトボール）今治地区大会優勝！ 県大会出場へ

7月30日、今治市宮窪町石文化運動公園において、愛媛スポレク祭今治地区ジュニア男子ソフトボール大会が行われ、岩城地区の「岩城ブルーレモン」チームが優勝しました。

当日は、とても暑い日となりましたが、熱戦を制し、優勝した子供達は最高の笑顔を見せていました。そして子供達の活躍を見て、暑さに負けないぐらい保護者の応援も熱くなっていました。

岩城ブルーレモンは、11月に行われる県大会に出場します。優勝目指して頑張ってください。



魚島地区

架空・不正請求に気をつけよう！ いきいき生活講座～防犯編～

7月11日、高井神・魚島の両公民館において防犯講座が開かれました。伯方警察署の渡辺係長から、最近ますます悪質化している架空請求や不正請求に対する予防策を教わりました。不審な電話や請求を受けたという人もあるらしく、家族への確認や周りへの相談、そして何よりも取り合わないことの大切さを痛感しました。



私たちが育てた 「人権の花」をどうぞ！

7月12日、魚島地区の龍宮苑において人権の花の贈呈式が行われました。

この花を育てたのは、魚島小中学校の先生・生徒のみなさんです。先ごろの人権擁護委員の日（6月1日）にちなみ、横井義弘委員がメッセージを添えて管理を委ねていたものです。

毎日の水やりなどですくすくと成長し、色とりどりの花が丁度見ごろ。贈られたお年寄りの皆さんは、『ありがとう、きれいじゃね』と口々にねぎらいの言葉を返しました。後日、高井神港務所にも飾られ、訪れる人々の目を楽しませています。



贈られた花を觀賞する
龍宮苑の方々

スライム& ジャンボシャボン玉づくりに挑戦 第1回夏休み子ども教室・魚島公民館

夏休み子ども教室の第1回目として、7月24日、県総合科学博物館より先生を招き、スライムとシャボン玉づくりを学びました。初めてスライムに触れた子らも説明をよく聞いて、思い思いの色付けを楽しみました。続くシャボン玉づくりでは、自分の体よりも大きなシャボン玉に大喜び。体中洗剤だらけになりながらも、いきいきとした笑顔があふれました。



どの色にしようかな

生名保育所「夕涼み会」

8月4日、生名保育所において、夜9時までの延長保育として“夕涼み会”が開催されました。

年長児が夕食会で食べるカレーの材料を切って作った夏野菜カレーはとても好評でした。その後、宝探し、椅子取りゲームなどで楽しみました。

また、ちょっぴりドキドキして挑戦したお化け屋敷は、強い意思の子、入る前から泣いている子、入ったものの怖さが倍増した子、入口に戻ろうとする子など、子供らしい一面をかいま見ることができました。

最後に花火をし、満足した子供達の顔、さっきまで泣いていた子の顔も満面の笑みでした。



男の子も
野菜切りに挑戦



美味しいカレーをいただきました



きれいな花火だったね

お化け屋敷で逃げ回る園児たち

上島架橋 生名橋

一般県道岩城弓削線「生名橋」工事状況写真
(平成18年8月9日現在)



(橋台基礎の施工中)

生名地区

親子のふるさとおにぎり教室

上島町保健栄養推進協議会（ヘルスメイト）生名支部のみなさんが、愛媛県産米“愛のゆめ”を使った「親子のふるさとおにぎり教室」を小学生親子と保育園児を対象に、それぞれ開催しました。

7月22日は生名公民館で、小学生親子ら36名が参加し、「早寝・早起き・朝ごはん」や、地産地消についての講話の後、調理実習を行いました。ヘルスメイトや保護者の手ほどきを受けながら、子どもたちは1年生から6年生まで協力して、おにぎりやみそ汁・デザートなどを作り上げ、試食しました。

7月26日は、保健センターが実施する食育事業「ばくばく・きっず」と共同で、生名保育所の全児童22名を対象に、パネルシアターを行った後、「まぜまぜ・おにぎり」作りに挑戦。児童らは、小さな手で一生懸命、自分のおにぎりをにぎり、給食時間に食べていました。



▲22日
おにぎりづくり

26日 美味しそうな
おにぎりができました！

生名ソフトテニス大会

7月23日、生名テニス場において「生名ソフトテニス大会」が開催され44名が参加しました。

当日は雨が降りそうな天気の下、各クラスに分かれて熱戦が繰り広げられました。中学生と大人の対決、中学生男子VS中学生女子、先生と生徒のチームなど、見所満載の大会でした。午後からは雨が降りだし、残念ながら途中で中止となりましたが、参加者全員にとって思い出に残る大会になったと思います。試合結果は次のとおりです。

- Aクラス 優勝 村上・林
- Bクラス 優勝 赤尾・山本
- Cクラス 優勝 澤村・戸川
- 初心者クラス 優勝 黒住・天野



夏シーズンを待ってました！ B & G ゆげ海洋クラブ結団式

7月17日の海の日、松原海水浴場において、B & G ゆげ海洋クラブの結団式が行われました。

今年は、子ども会員37人、成人会員22人の59人で活動することとなりました。

当日は、結団式の後、砂浜清掃を全員で行い、続いて、パディを組んでの点呼の後、いよいよ活動開始。子どもたちは、この日を待っていたかのように、海に飛び込みはしゃいでいました。1年ぶりのカヌーやローボートなどの練習も行い、今年初の活動を満喫しました。この日は、保護者の方が作ったカレーも振る舞われました。



ローボートの練習をする子どもたち

カヌーの操縦はお手の物

松原海水浴場「海開きイベント」

7月15日の夕方、弓削神社境内において、松原海水浴場海開きイベントが開催され、多くのお客さんが訪れました。

まずはじめに、弓削小学校の有志による太鼓演奏。この日、デビューとなった子どもたちは、緊張しながらもオープニングにふさわしい勢いある勇姿を披露し、観客からも大きな拍手がおくられました。

その後、サンダル飛ばしなどのゲームに続いて、尻相撲大会が開催されました。女子中高生から大人の女性まで5チームが参加し、観客も大爆笑するほどの珍相撲が繰り広げられました。

最後は、弓削神社に幕を貼っての幻想的な雰囲気の中で、映画の上映が行われ、観客も見入っていました。

デビューを飾った子ども太鼓



大爆笑の尻相撲大会

子どもたちのテンションは最高潮に！ 弓削保育所『夕涼み会』

7月27日、弓削保育所において、夕涼み会が催され、夜9時までの延長保育が行われました。

まず、年長組さんが、食育事業で育てたナス・トマト・ピーマンなどを収穫して、みんなで協力してカレーを作りました。夕方、園児みんなでそのカレーをいただき、子供たちからは「美味し〜い！」の声があがっていました。

その後、玉入れやボールすくいなどのゲーム、花火大会などが行われ、子供たちは日が暮れるのを忘れて、普段味わうことのない保育所での時間を楽しみ、テンションも最高潮に達していました。

しかし、最後に待っていたのは夏の風物詩「お化け屋敷大会」…。園児たちは、入る前から泣きじゃくり、入ったとたん走って逃げる子、前を見ることができない子など、お家に帰って寝ることが出来るのか心配になるくらいでした。でも、夕涼み会が終わり、お父さん・お母さんのお迎えが来ると、最高の笑顔で帰っていききました。



みんなで美味しいカレーをいただきました



きれいな花火に大喜びの園児



お化け屋敷でびっくりする園児

猛暑の中の熱戦！ 弓削招待サッカー大会

8月5日、弓削小中学校グラウンドにおいて、弓削サッカースポーツ少年団主催による第28回弓削招待サッカー大会が開催されました。

今年も今治市・西条市・尾道市因島などからの参加があり、6チームでの熱戦が繰り広げられました。猛暑となったこの日、選手にとっては苦しい天候となりましたが、一生懸命にボールを追っていました。弓削サッカースポーツ少年団も保護者の熱い声援を受けながら、日頃の練習の成果を発揮し、精一杯のプレーを見せてくれました。

サブコートでは、数年後のAチームでのプレーを夢見た低学年の子どもたちの練習試合も行われていました。



升田政道くんによる選手宣誓



懸命にボールを追う選手



低学年組の練習試合

島の夏は最高！ 第9回ゆげシーサイドフェスティバル

8月6日、松原海水浴場において、恒例のゆげシーサイドフェスティバルが開催されました。

今年は、松原海水浴場が環境省の選定する「快水浴場百選」に認定された記念イベントとして、藻塩づくり・流木アート・海藻押し葉体験などの体験交流、岩城地区の特産品販売なども行われました。

海苔養殖の作業船「さんま船」のレースには、A～Cクラスまで全51チームが参加しました。4人1組で船に乗り込み、沖に浮かべたブイを回ってくるタイムレースは、なかなか真っ直ぐ進まない船に四苦八苦しながらの熱戦が繰り広げられました。レースの合間には、沖でブイにつかまった子どもを浜まで引き寄せる「親子でレスキュー」などのゲーム、レース終了後には抽選会が行われ、参加者は、島の夏イベントを1日中満喫できたようです。



優勝した『大嵐』チームの選手宣誓



藻塩づくり体験をする子どもたち



Cクラス 最後のひと漕ぎ

Aクラス 折り返してラストスパート



親子でレスキュー



海藻押し葉体験をする親子



Bクラス 女性だって負けてはいません